

## ASC-7216T 設置に関する注意事項

本体から 0.5 メートル先の最小照度は 100 ルクス以上必要です。

窓やドア、ライトから 3 メートル以上離れた屋内に設置してください。

バックライトや直射日光を避けてください。

屋内の風のない環境（屋外から比較的離れた場所）に設置し、周囲温度を 15℃～32℃ に維持することをお勧めします。



適切な屋内環境がない場合、（屋内と屋外の領域に直接面する領域、および屋外の出入り口を含む）、温度を監視するために、周囲温度が安定した一時的な場所を設置してください。

日光、風、冷氣、冷房と温風の空調などの要因は、人体の表面温度と本体の動作状態に影響を及ぼしやすく、モニターされた温度と実際の温度との間に温度偏差が発生します。

### 温度監視の影響因子

- ・ 風：風は額から熱を奪い、温度監視の精度に影響を与えます。
- ・ 発汗：発汗は、身体が自動的に冷えて熱を放散します。体が汗をかくと体温も下がります。
- ・ 室温：室温が低いと、人体の表面温度が下がります。

室内温度が高すぎると、人体が汗をかくようになり、温度監視の精度に影響します。

温度監視ユニットは、波長 10um 5～15um の光波に敏感です。光波（赤外線）を放出する太陽の下、蛍光灯の光源、エアコンの吹き出し口、暖房、冷気の吹き出し口、ガラスの表面付近での使用は避けてください。